

請求の範囲

- [請求項1] 基材フィルムと、前記基材フィルムの少なくとも一面側に形成された粘着剤層とを有する粘着テープを有し、
- 前記粘着テープは、MD方向における熱機械特性試験機により昇温時に測定した40℃～80℃の間の1℃毎の熱変形率の総和で算出される積分値と、TD方向における熱機械特性試験機により昇温時に測定した40℃～80℃の間の1℃毎の熱変形率の総和で算出される積分値との和がマイナス値であり、
- 前記粘着テープを拡張するエキスパンド工程を含むガラスの加工に用いられることを特徴とするガラス加工用テープ。
- [請求項2] 基材フィルムと、前記基材フィルムの少なくとも一面側に形成された粘着剤層とを有する粘着テープを有し、
- 前記基材フィルムは、アイオノマー樹脂、またはポリプロピレンとスチレン-ブタジエン共重合体との混合樹脂組成物からなり、
- 前記粘着テープは、MD方向における熱機械特性試験機により昇温時に測定した40℃～80℃の間の1℃毎の熱変形率の総和で算出される積分値と、TD方向における熱機械特性試験機により昇温時に測定した40℃～80℃の間の1℃毎の熱変形率の総和で算出される積分値との和がマイナス値であることを特徴とするガラス加工用テープ
- [請求項3] フルカットのブレードダイシング、レーザーダイシング、またはレーザーによるステルスダイシングに用いられることを特徴とする請求項1または請求項2のいずれか一項に記載のガラス加工用テープ。
- [請求項4] 前記粘着剤層側に接着剤層が積層されており、
- 前記接着剤層は550nmの波長を持つ光に対する光透過率が90%以上であることを特徴とする請求項1から請求項3に記載のガラス加工用テープ。